

様式第1号 (第5関係)

受付番号	—	発注番号	—
土地家屋調査士派遣依頼	年 月 日		

## 長野市建築行為に係る後退用地等 事前協議書

※裏面の記入要領を確認のうえ、太枠の中のみ記入してください。

長野市建築行為に係る後退用地等の確保及び整備に関する  
要綱第5の規定により、後退用地等の取扱いについて協議します。

(宛先) 長野市長

年 月 日

受付欄		建築主 又は 築造主	住所	(〒 — )
			氏名	フリガナ
			連絡先	自宅 ( — — )
				携帯 ( — — )
代理者		土地所有者	住所	(〒 — )
住所			氏名	フリガナ
氏名			連絡先	自宅 ( — — )
連絡先				携帯 ( — — )

後退用地等の取扱い	譲渡	寄附	その他
敷地の地名地番			地目
敷地の用途地域	道路の種類 線名	市道・里道 号線	境界確定日 受付番号 No. 年 月 日
所有権以外の 権利設定予定	有・無	角地	有・無
建築物の 完了予定日	年 月 日	塀、擁壁等の 築造予定日	年 月 日
確認済証 交付年月日	年 月 日	後退用地内の 障害物	有・無
添付書類	案内図 <input type="checkbox"/> レ	配置図 <input type="checkbox"/> レ	道路境界確定図 <input type="checkbox"/> レ
	公図の写し <input type="checkbox"/> レ	障害物が残存していないことがわかる写真 <input type="checkbox"/> レ	土地の全部事項証明書 <input type="checkbox"/> レ
※添付書類の詳細は、裏面を確認してください。			

受付日	年 月 日				
現地調査日	年 月 日	現地境界標	有・無	再立会い	要・否
障害物	有・無	高低差	有・無	開渠水路	有・無
電柱等の有無	有・無	整備の要否	要・否	整備の可不可	可・不可
現地等調査の結果、取扱いの適否		適合・不適合	協議完了年月日	年 月 日	

## 記 入 要 領

1. 太枠の中のみ記入してください。
2. 【建築主又は築造主】欄は、建築工事、塀及び擁壁等の注文者又は自ら工事をする者を記入してください。
3. 【土地所有者】欄は、最新の全部事項証明書（土地）に記録されている土地所有者を記入してください。  
なお、所有権移転の予定がある場合は移転後の土地所有者を記入してください。
4. 【代理人】欄は、代理人として正式に建築士等に依頼した場合に記入して下さい。
5. 【後退用地等の取扱い】欄は、譲渡又は寄附のうち希望する項目に○印をしてください。  
なお、その他（無償使用）の取扱いについては抵当権等の解除ができない場合に限りです。  
〔譲渡〕・・・売買契約に基づき有償で後退用地等を市が買い取ります。  
〔寄附〕・・・後退用地等を市に無償提供していただきます。  
〔その他〕・・・貸借契約に基づき後退用地等を無償で市が借用します。
6. 【敷地の地名地番】欄は、最新の全部事項証明書（土地）に記録されている所在及び地番を記入してください。
7. 【地目】欄は、最新の全部事項証明書（土地）に記録されている地目（宅地等）を記入してください。
8. 【敷地の用途地域】欄は、都市計画で定める用途地域（第一種低層住居専用地域、近隣商業地域、準工業地域等）を記入してください。
9. 【道路の種類 路線名】欄は、該当する道路の種類に○印及び認定路線番号を記入してください。ただし、里道（赤線）の場合は認定路線番号の記入は不要です。
10. 【境界確定日 受付番号】欄は、過去に実施された境界立会いの確定日及び立会い受付番号を記入してください。
11. 【所有権以外の権利設定予定】欄は、事前協議書の提出以後に所有権以外の権利（抵当権等）を新たに設定する予定がある場合は、有に○印をしてください。
12. 【角地】欄は、狭あい道路と他の道路とが交わる角地に敷地がある場合は、有に○印をしてください。
13. 【すみ切り用地の提供】欄は、敷地が角地に該当する場合は、すみ切り用地を提供いただける場合は、可に○印をしてください。
14. 【建築物の完了予定日】欄は、建築物の完了予定日を記入してください。
15. 【塀、擁壁等の築造予定日】欄は、塀又は擁壁等の築造予定日を記入してください。
16. 【外構工事の着工予定日】欄は、玄関アプローチ又は駐車場土間コンクリート等の着工予定日を記入してください。
17. 【確認済証交付年月日】欄は、確認申請に係る計画が建築基準法関係規定に適合し、確認済証の交付を受けた年月日を記入してください。
18. 【後退用地内の障害物】欄は、やむを得ない理由があり、事前協議書の提出前に後退用地内の障害物の移転又は撤去を完了することができない場合は、有に○印をしてください。
19. 【障害物の移転又は撤去予定日】欄は、後退用地内にある障害物の移転又は撤去の予定日を記入してください。
20. 【添付書類】欄は、書類の添付が整っているものにチェックマークを付けてください。  
なお、先に土地家屋調査士派遣依頼書を提出している場合は、重複する書類を省くことができます。

## 添 付 書 類

1. 【案内図】縮尺1/2500程度の位置図とし、申請地が明確に分かるものを添付してください。
2. 【配置図】方位、縮尺、敷地境界、建物位置、塀又は擁壁等の位置、道路境界確定図を基にした道路位置及び後退線、敷地と道路の高低差、水路等の排水構造物、量水器ボックス（給水）及び検査口（排水）等の建築設備の位置を示した配置図を添付してください。
3. 【道路境界確定図】道路境界立会いが成立した際に作成された図面を添付してください。  
なお、境界標の亡失又は境界確定図の精度等により境界確定点を復元できないものについては、改めて境界立会いを実施してください。立会いが必要となる場合は、別途「土地家屋調査士 派遣依頼書」を提出してください。
4. 【土地の全部事項証明書】最新の全部事項証明書（土地）を添付してください。
5. 【公図の写し】後退用地等の周辺を含めた最新の公図の写しを添付してください。
6. 【写真】後退用地内に土留めや植栽、量水器等の障害物がないことがわかる写真を添付してください。